

発表論文一覧

2) 総説その他

<総説その他>

- 1) Hayakawa T, Yoshinari M, Sakae T, Nemoto K: Calcium phosphate formation on the phosphorylated dental bonding agent in electrolyte solution, Proceedings the International Conference on Dentin/Pulp Complex, 140-142, 2001.
- 2) 池見宅司 : レーザーによる目の障害—ドクターの目に優しい歯科医療を求めて—,デンタルダイヤモンド,増刊号 : 98-101, 2001.
- 3) 小林清吾 : う蝕診断法,デンタルダイヤモンド増刊, p152 - 153, デンタルダイヤモンド社, 東京, 2001.
- 4) 落合邦康,栗田(落合)智子 : 歯周病原性細菌とアポトーシス, 化学療法の領域, 17:148-157,2001.
- 5) 小澤幸重 : 切開と縫合のための解剖, 日本歯科評論, 62(8):50-55, 2002.
- 6) 辻本恭久 : MINERAL TRIOXIDE AGGREGATE のこれまでの研究結果と臨床応用, 日歯先技研会誌, 8:112-117, 2002.
- 7) 辻本恭久,山崎宗与 : 根管穿孔部に Mineral Trioxide Aggregate を使用した症例, 日歯内療誌, 23:142-145, 2002.
- 8) 齊藤孝親,中山 均,佐々木好幸,鈴木一郎,玉川裕夫,成澤英明,萩原芳幸,日高理智,森本徳明,山田卓也,西田 悟 : 歯科医療情報の標準化作業—ICD-DA 対応歯科標準病名マスターについて (ワークショップ「歯科の標準化の方向と進捗状況について」) , 医療情報学, 22(Supple): 3-4, 2002.
- 9) 齊藤孝親,中山 均,佐々木好幸,鈴木一郎,玉川裕夫,成澤英明,萩原芳幸,日高理智,森本徳明,山田卓也,西田 悟 : ICD-DA 対応歯科標準病名マスターについて, 医療情報学, 22(Supple):537-538, 2002.
- 10) 成田紀之,遠藤博史,松本敏彦,山村健介 : ヒト顎口腔系感覚運動機能のシステム評価,特集記事「先端医用画像装置の顎口腔機能への応用」, 日本顎口腔機能誌, 9:1-6, 2002.
- 11) 金田 隆 : 顎口腔領域における MRI の応用, 日本歯科医師会雑誌, 54(11):17-27, 2002.
- 12) 山本正文 : 粘膜免疫における TNF と lymphotoxin の役割, Annual Review 免疫:89-95, 中外医学社, 2002.
- 13) 山本正文 : 炎症性サイトカインによる粘膜関連リンパ組織構築のメカニズム, 感染・炎症・免疫, 32(2):134-137, 2002.

- 14) 山本正文：粘膜関連リンパ組織の構築と TNF ファミリー, 臨床免疫, 38(4):414-419, 2002.
- 15) 安孫子宜光：差分化遺伝子クローニングによる骨芽細胞への低出力レーザー照射の生物学的効果の機序解明, 日本レーザー歯学会誌, 13(2):79-88, 2002.
- 16) Abiko Y, Hiratsuka K, Hamajima S, Ohta , M., Ide K, Sasahara, H: Genome science-based gene expression monitoring in osteoblasts altered by low-level laser irradiation, International Congress Series, 1248:433-436, 2003.
- 17) Ohta M, Ogura N, Tobe M, Sakamaki H, Ide K, Sasahara, Abiko Y: Effect of polarized light near-infrared irradiation on chemokines production in synovial cells from human temporomandibular joint, International Congress Series, 1248: 409-412, 2003.
- 18) 成田紀之,山村健介：咀嚼と嚥下運動の脳皮質性制御機構に関する最近の知見, 日本咀嚼学会誌, 13(1):2003.
- 19) Takashi Kaneda: MR imaging of the maxillomandibula lesions, Oral Radiol, 19:64-69, 2003.
- 20) 齊藤孝親,中山 均,佐々木好幸,鈴木一郎,玉川裕夫,成澤英明,萩原芳幸,日高理智,森本徳明,山田卓也,西田 悟：ICD-DA 対応歯科標準病名マスターとその課題, 医療情報学, 23(1):114, 2003.
- 21) 齊藤孝親,中山 均,佐々木好幸,鈴木一郎,玉川裕夫,成澤英明,萩原芳幸,日高理智,森本徳明,山田卓也,西田 悟：ICD-DA 対応歯科標準病名マスターの概要, 医療情報学, 23(Suppl.):161, 2003.
- 22) 松根健介,前田隆秀：CO₂ レーザーの有用性について, 小児歯科臨床, 9(5):33-39, 2004.
- 23) 後藤田宏也,田口千恵子,水野恭子,有川量崇,小林清吾,佐久間汐子：一般開業歯科医師による探針を用いない初期う蝕診断の検査者間誤差, 歯科医療管理学会雑誌, 39(2):171-173, 2004.
- 24) 後藤田宏也,水野恭子,田口千恵子,福島和雄,小林清吾：簡便迅速測定キットによるブラッシング垢中 *Streptococcus .mutans* の評価, 歯科医療管理学会雑誌, 39(3):240-242, 2004.
- 25) 齊藤孝親,中山 均,佐々木好幸,鈴木一郎,玉川裕夫,成澤英明,日高理智,森本徳明,山田卓也,多貝浩行：歯科標準病名について, 医療情報学, 24(Suppl.):197-198, 2004.
- 26) 池見宅司：生活歯漂白とエナメル質耐酸性獲得, J. Cosmetic Whitening, 2:18-23,2004.
- 27) 前田隆秀,清水武彦,清水邦彦,中村 均：遺伝子研究の臨床応用と展望, 小児歯科臨床, 10(9):48-58, 2005.

- 28) 前田隆秀 : 歯の萌出異常, 日本学校歯科医会誌, 94:39-44, 2005.
- 29) 安孫子宜光 : レーザー照射の生物学的効果の解明と機能ゲノム科学, 日本レーザー医学会誌, 25:313-322, 2005.
- 30) 安孫子宜光 : 培養細胞からみた低出力レーザー照射の疼痛抑制効果, ペインクリニック, 26: 230-236, 2005.
- 31) 池見宅司 : エナメル質耐酸性評価法の検討, 東京都歯科医師会雑誌, 53:3-8, 2005.
- 32) 久山佳代, 山本浩嗣 : 皮膚疾患から口腔粘膜疾患を考える, 東京都歯科医師会雑誌, 53:3-11, 2005.
- 33) Gotouda H, Sasai H, Taguchi C, Wang J, Arikawa K, Uchiyama K, Yamauchi R, Kobayashi S: A study of the relationship between salivary buffer capacity and DMFT, Int J Oral-Med Sci, 4(2):103-106, 2005.
- 34) 安孫子宜光 : *Porphyromonas gingivalis* 感染に対する有用な受動免疫用抗体の開発, 日本歯周病学会誌, 47(4):239-249, 2005.